

(仮称) 福知山鉄道館ポッポランド新築工事に伴う
建設予定地公園施設解体工事

番号	図面名称	番号	図面名称	番号	図面名称
KA-01	表紙・図面リスト	KA-11	外構撤去詳細図(6)	KE-01	電気設備撤去図
KA-02	解体工事特記仕様書	KA-12	外構撤去詳細図(7)	KM-01	機械設備撤去図
KA-03	外構撤去平面図	KA-13	外構撤去詳細図(8)		
KA-04	排水施設撤去平面図	KA-14	外構撤去詳細図(9)		
KA-05	植栽撤去平面図				
KA-06	外構撤去詳細図(1)				
KA-07	外構撤去詳細図(2)	KA-21	仮設計画図ー1(ステップ0)[参考図]		
KA-08	外構撤去詳細図(3)	KA-22	仮設計画図ー2(ステップ1)[参考図]		
KA-09	外構撤去詳細図(4)	KA-23	仮設計画図ー3(ステップ2)[参考図]		
KA-10	外構撤去詳細図(5)	KA-24	仮設計画図ー4(ステップ3)[参考図]		

株式会社 浦野設計 関西支社

訂正日付	<div> 株式会社 浦野設計 関西支社</div> <div>URANO ARCHITECTS & ENGINEERS</div> <div>一級建築士事務所 大阪府知事登録(二)第21540号</div>	管理技術者		担当者		担当者		設計番号	工事名称	図面種別	
		一級建築士		一級建築士				P2009K	(仮称) 福知山鉄道館ポッポランド新築工事に伴う建設予定地公園施設解体工事	K A	
		第232516号		第372162号				日付	図面名称	縮尺	図面番号
		梅本 康史		宮脇 昭				表紙・図面リスト		N S	01

解体工事特記仕様書

設計図書

設計図書は、図面（本特記仕様書を含む）、現場説明書、図面・現場説明書に対する質問回答書、国土交通省大臣官房官庁官総部監修「建築・物解体工事共通仕様書（平成31年版）（以下「解体共仕」という。）」、国土交通省大臣官房官庁官総部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年度版）（以下「標準仕」という。）」、アスベスト処理工事については国土交通省大臣官庁官総部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）（以下「改修標準仕」という。）」による。

第1章 一般共通事項

	項目	記載欄																								
※	本特記仕様書の取扱い	項目、記載欄については、○印又は※印を付けたものを適用する。○印のない場合は※印のついた項目、記事を適用する。																								
※	設計図書の優先順位	（1）図面・現場説明書に対する質問回答書（2）現場説明書（3）特記仕様書（4）図面（5）解体共仕・改修標準仕（6）標準仕																								
※	指定材料	材料の商品名、製造所、施工業者は、特記されたものによるほか、監督職員が同等以上と認めたものを使用する。																								
※	工法の記載のない材料	設計図書に工法が記載されていない材料は、製造所、施工業者等の標準仕様により施工すること。																								
※	用語の定義	「監督職員」とは、工事請負契約書に規定する監督員をいう。																								
※	疑義に対する協議	設計図書に明示のない場合又は疑義を生じた場合は、監督職員と協議する。																								
※	軽微な変更	現場の納まり、取合い等の関係による軽微な変更は、監督職員の指示による。なお、この場合における請負金額は、増額しない。																								
※	防火材料	法定防火材料及び法定耐火材料、耐火構造、その他法の定めのあるものは、その認定ラベル、認定番号等を示し監督職員の承諾を受けること。																								
※	再生材料の品質等	再生クラッシュランの品質及び粒度範囲は、プラント再生舗装技術指針の表2.1及び4.1による。 再生加熱アスファルト混合物のマーシャル安定度試験の基準値及び粒度範囲は、プラント再生舗装技術指針の表4.5及び表4.6による。 再生材料の適用についてやむを得ない事情がある場合は、監督職員の承諾のうえ、新材とすることができる。																								
※	工事に伴う諸手続き	給排水、電気、その他の工事設備の設置、撤去の手続き及び道路交通法、災害及び公害防止諸法その他工事に伴う諸手続きは、受注者が行うこと。																								
※	施工調査	着工に先立ち、施工計画作成のための調査を行なう。																								
※	実施工程表	工事着手に先立ち、実施工程表を作成し監督職員の承諾を受けること。																								
※	施工計画書	工事着手に先立ち、施工管理体制、事故防止及び環境保全に十分配慮した解体工法並びに建設廃棄物処理等について、施工の具体的な計画を定めた施工計画書を作成し、監督職員に提出すること。																								
※	既存部分との取合い	既設施設と今回工事との取合い部分その他で、はつり及び工事の都合などにより破損、損傷させた箇所は、今回仕上り及び旧仕上り同材によって完全に補修しなければならない。取合い部分以外でも今回工事による損傷と認められた場合も同様とする。																								
※	境界杭の確認	隣地及び道路との境界は、工事着手と同時にこれを確認し、境界杭の埋没、倒壊、滅失のおそれのある箇所は、養生及び保存を行う。なお、位置不明の場合は監督職員、隣地所有者及び関係官公署職員立会いのもとにて提出すること。																								
※	材料検査に伴う試験	試験の基準は、日本工業規格（JIS）、基本標準規格（JES）、日本農林規格（JAS）、日本建築学会建築工事標準仕様書（JASS）とし、これらの規格に規定のないものについては、本仕様書の該当各項目又は監督職員の指示による。																								
※	施工	施工は、設計図書、施工計画書及び監督職員の承諾を受けた実施工程表に従って行なうこと。																								
※	施工中の安全確保	工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり労働基準法、労働安全衛生規則その他関係法令に従ってこれを行う。また、作業現場においては、常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行うなど事故の防止に努めること。																								
※	施工中の環境保全	工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、関係法令に従い適切に措置するとともに、特に下記の事項を守らなければならない。 第3者に災害を及ぼしてはならない。 公害の防止に努めること。 善良な管理者の注意をもってしても、なお、災害又は公害の発生のおそれがある場合の措置については、監督職員と協議すること。																								
※	関係法令等の遵守	工事の施工に当たり、適用を受ける関係法令等を遵守し、工事の円滑な進行を図ること。																								
※	官公署その他への届出手続き等	工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署その他の関係機関へ必要な届出手続き等を遅滞無く行なうこと。																								
※	引渡し及び管理責任	完成検査に合格したときは、書類を添えて引渡すものとする。なお、工事完了後引渡しまでの管理責任は受注者とする。又、引渡し時の状況により引続き維持管理を求めることがある。																								
※	別途工事に対する協力義務	本工事受注者は別契約受注者に対して、仮設建物用地の確保、工事進入路、足場等の使用について協力すること。																								
※	建設副産物の処理	建設副産物の処理は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、特定家庭用機器再商品化法、建設副産物適正処理推進要綱その他関係法令等を遵守して行うこと。処理方法については、現場説明書等による。又、監督職員が指示する場合は処理地への搬入日時、処理時の写真等を報告書にまとめて提出すること。																								
※	分別解体等	建設物等に用いられた建設資材に係る建設資材廃棄物は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律を遵守し、その種類ごとに分別しつつ当該工事を計画的に施工すること。																								
※	再資源化を図る建設副産物	再資源化を図る建設副産物は、コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設発生木材、（ ）とする。 再資源化を図る建設副産物の処理地は、再資源化を行っている中間処理施設とする。ただし、受入側の事情等やむを得ない事情により、処理地を変更する場合は監督職員の承諾を得なければならない。																								
・	特別管理産業廃棄物	○無 ・有（・飛散性アスベスト廃棄物 ・PCBO・廃油 ・アスベスト含有成形板 ）																								
※	有価発生材の処置	有価発生材は特記なき限り、撤去工事費から有価発生材の見積価格を控除する方法によって受注者が引取ること。																								
※	建設機械	低騒音型の機械を使用すること。また、排出ガス対策型の機械の使用に努めること。																								
※	技能士	※適用しない ・適用する（適用工事種別：本工事の対象となる職種について、従事するよう努めること。）																								
※	火災保険等	○要（建設工事保険） ・要（火災保険又は組立工事保険） ※不要																								
※	完成時の提出図書	完成図：※要（設計図一式） ・不要 CAD・PDFデータ：CD-ROM 1枚																								
※	工事の記録	監督職員の指示した事項及び監督職員と協議した結果について、記録を整備する。 工事着手前の現況部分、施工後見え隠れ等になる部分及び監督職員の指示する重要な工事過程並びに完成時の、施工の記録、工事写真、見本等を整備する。 なお、工事写真は、下表によるほか監督職員の指示による。 <table><tr><td>撮影工程</td><td>撮影箇所</td><td>箇所</td><td>印画の大きさ</td><td>部数</td><td>備考</td></tr><tr><td>全工区工事着手前</td><td>4方向から</td><td>4</td><td>サービスサイズ</td><td>1</td><td>カラー</td></tr><tr><td>工事中</td><td>施工の状況部分詳細</td><td>指示</td><td>サービスサイズ</td><td>1</td><td>カラー</td></tr><tr><td>完成時</td><td>外観</td><td>2</td><td>キャビネ版以上</td><td>1</td><td>カラー データーCD提出</td></tr></table>	撮影工程	撮影箇所	箇所	印画の大きさ	部数	備考	全工区工事着手前	4方向から	4	サービスサイズ	1	カラー	工事中	施工の状況部分詳細	指示	サービスサイズ	1	カラー	完成時	外観	2	キャビネ版以上	1	カラー データーCD提出
撮影工程	撮影箇所	箇所	印画の大きさ	部数	備考																					
全工区工事着手前	4方向から	4	サービスサイズ	1	カラー																					
工事中	施工の状況部分詳細	指示	サービスサイズ	1	カラー																					
完成時	外観	2	キャビネ版以上	1	カラー データーCD提出																					

第2章 仮設工事

※	ベンチマーク	図示によるが、変更が必要な場合は監督職員の指示によって移動の恐れのない箇所を選定し表示する。 適当な箇所のない場合には、新たに木杭等を用いて十分堅固に設置し、その周囲に養生を行う。
※	仮囲い等	・シート張 ○フェンスバリケードH＝1.8m（※シート張） ・波形カラー鉄板仮囲い ○カラー鋼板囲い（・H＝2.4m ※H＝3.0m ）
※	工事表示板	※監督員が指定する位置に1か所設置する。（仕様は監督員の指示による。）
※	工事用水及び電力	工事用水 構内既存施設 ○利用できる（※有価 ・無価） ・利用出来ない 工事用電力 構内既存施設 ・利用できる（※有価 ・無価） ○利用出来ない

訂正日付

株式会社 浦野設計 関西支社

URANO ARCHITECTS & ENGINEERS

一級建築士事務所 大阪府知事登録（二）第21540号

管理技術者

一級建築士 第232516号 梅本 康史

担当者

一級建築士 第372162号 宮脇 昭

担当者

設計番号

P2009K

日付

工事名称

(仮称)福知山鉄道館ポッポランド新築工事に伴う建設予定地公園施設解体工事

図面名称

解体工事特記仕様書

図面種別

KA

図面番号

縮尺

NS

02